

## 150人参加し研修 茨城県地方市場協会

茨城県青果物地方卸売市場協会（鈴木敏二郎会長）では、水戸市公設地方卸売市場で今年度のゼリ人等研修会を行い、ウェブ参加を含めて150人近くが受講した。

当日は宮澤信一本紙社長が「卸売市場を取巻く

環境の変化と卸売市場の維持・発展に必要なこと」で講演。拠点市場への出荷集中と大手卸優位の状況、物流問題への対応などを解説したうえ、「働き方改革や経営改善には無駄な作業の洗い出

し、受付締切り時間などの顧客との交渉、小口対応まで含めた全方位型の営業形態の見直しなどが不可欠。そのためには経営者の意識転換を」とし（写真）。

さらに日本事務器が、



地方卸売市場の抱える問題を解説したうえ、農家と市場を出荷情報などでつなぐ業務改善アプリ「fundloop」の活用方法を提案した。